Numazu Fresh News

沼津市校長会において「狩野川放水路」の見学をPRをしてきました！

発信日：2015/1/16

発信者：沼津河川国道事務所

1月16日（金）、沼津教育会館で行われた沼津市校長会の会議に、調査第一課と共に参加させていただきました。沼津市内に４０校以上ある小中学校の校長先生が一堂に会する会議で「狩野川資料館・放水路の見学ＰＲ」及び「狩野川台風の記憶をつなぐ会への協力依頼」を行いました。

当日配布資料

狩野川放水路は、狩野川の防災を語る上で、最も重要な施設の一つです。特に下流部に対して影響の大きい施設ですが、その役割や効果について、あまり知られていないのも事実です。

今回、沼津市内の小中学校に対し、社会見学等で見学していただくことを促し、次世代を担う小中学生達に狩野川放水路を知っていただくと共に、自然災害・防災教育に寄与したいという思いで、貴重な場を借りてＰＲしてきました！

今年7月には、狩野川放水路は完成50周年を迎えます。伊豆長岡出張所としては、その記念すべき年を機に、少しでも見学していただける方が増えるよう、こういった取り組みをしています。

また、昨年9月に発足した「狩野川台風の記憶をつなぐ会」においても、沼津市をはじめとする狩野川沿川自治体の協力を得て、今後様々な活動を行いますが、中でも小中学校の協力は欠かせません。

今回、このような貴重な場を提供していただけたことに、感謝致します！

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。